

あなたの紅葉スポットを みつけませんか？

もうすぐ紅葉がまちを彩る季節。
自然が豊かな多摩市には紅葉スポットがたくさんあります。
感染症対策をした上で、紅葉マップを頼りに
紅葉狩りをお楽しみください

上之根 大通り

見ごろは10月下旬～11月上旬

1.5km程のモミジバフウの並木道。
黄色からオレンジ、赤とグラデーション状に紅葉が進んでいきます
場所 豊ヶ丘2・5・6丁目



▲市内の紅葉スポット
を公式ホームページで
公開中！

市役所2階経済観光課
では「多摩市紅葉狩り
マップ」を配布して
います！▶



橋の上から見てもきれい！

多摩市観光まちづくり交流協議会活動中！

快適なお出かけやまち歩きを楽しめるよう、オリジナルWEB紅葉マップを作成しました。スマートフォン・パソコンから、ぜひご利用ください！

紅葉マップ▶



皆さんからの「おすすめスポット」情報も募集中！詳細は、公式ホームページをご覧ください

情報提供は
こちらから！▶



問 経済観光課 ☎(338)6909、FAX(337)7659

- 2 ハロウィンin多摩センター2022、子ども・若者関連情報
- 3 子ども・若者関連情報、いきいきシニア
- 4 多摩市都市計画マスタープラン改定に関するアンケート
- 5 10月は食品ロス削減月間です
- 6 求人・募集、第45回多摩市民文化祭
- 7 東京ヴェルディ多摩市民観戦デー、講座・催し物
- 8 講座・催し物
- 9 健康だより(救急診療など)、**新型コロナワクチン関連情報**
- 10 地域協創のすすめ、人と本をつなぐパーク・ライブラリー

市長コラム 多摩の風 第107回

救急隊員たちの熱い夏
オミクロン株対応のワクチン接種も始まりました。第8波の流行を防げるとよいのですが。さて、本年7月～8月にかけての第7波による感染爆発で、国内の医療・救急体制は危機的状況となりました。第7波は、子どもたちをはじめ若年層に感染者が多かったこと、65歳以上の高齢者の救急搬送が困難であったことが特徴でした。

先月、多摩消防署を訪問し、宮本和敏署長と救急隊員の皆さんから今夏の状況を伺ってきました。救急隊員の皆さんは、何とか医療につなげようと必死に日々対応していたそうです。救急車には3人の隊員が乗車し、ピーク時は1日4隊で出勤。発熱患者を自宅などから病院に搬送し帰署するまで、コロナ以前と比較し平均で40分以上長い2時間以上もかかったそうです。1隊の出場件数は1日約10件のため、合計出勤時間は20時間と、ほぼ丸1日に達したとか。

東京消防庁管内では、7月1日～8月14日の間に、3時間以上かけても病院にたどり着けなかった救急要請者が750件にも上りました。多摩消防署管内でも、3時間以上となった困難事案は7件。中には10時間を超え、必死に受け入れ先を探したケースもあったそうです。

救急隊員たちは全身を防護服で覆いN95マスクを着用。熱中症に気を付けながらも、飲み物は一切、口にできなかつたとか。まさに体を張っての真夏の救急搬送の日々。私は話を聞きながら改めて敬意と感謝の気持ちで一杯になっていました。

(多摩市長 阿部裕行)

